

施策評価表			後期 «平成28年度～令和2年度»	
計後 画期 体基 系本	政策	4. 自然にやさしいエコのまち【自然環境】	施策統括課	生活安全課
	施策	13. ごみの減量と資源再利用を進め環境にやさしいまちをつくる	関係課	

### 1. めざそう値からみた達成度

成果指標	単位	基準値	H30目標値	実績値の年次推移	判定
		目標	H30実績値		
町民一人1日当たりのごみ (燃やせるごみ)の排出量	g	612	609 より下		b
		↓	619		
1年間の資源回収量	t	970	1,094 より上		c
		↑	866		

めざそう値達成度：a…目標を達成している、b…目標をわずかに達成していない c…目標を達成していない

### 2. 取り組み方針の実施状況と方向性

13-1 ごみ処理環境を維持します					所管課					
町民意識調査からみた重要度/満足度 順位 (57項目中) ごみ処理環境の整備 32位/2位					生活安全課					
成果指標	単位	基準値	目標	区分	実績値の年次推移					判定
					H28	H29	H30	H31/R1	R2	
成果指標なし										

まちが取り組むべきこと①	ごみ燃料化(RDF)施設クリーンパークわかすぎの利用期限延長の協議を継続します				
主な取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H29年に利用期限をR5年3月末まで延長した。</li> <li>・糟屋郡5町ブロック廃棄物対策協議会及び幹事会を定例で開催した。</li> </ul>				
課題	・なし				
R2年度取り組み方針	・R5年4月以降の燃やせるごみ処理方法の調査研究を行う。				
取り組み方針の達成状況					
<input checked="" type="checkbox"/> 方針に沿った取り組みを実施し、ほぼ目標どおりの成果をあげている <input type="checkbox"/> 方針に沿った取り組みを実施したが、成果があがっていない <input type="checkbox"/> 方針に沿った取り組みを実施できず、成果があがっていない					
R2年度の取り組み方針の方向性	<input type="checkbox"/> 重点 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> その他				

13-2 地球温暖化防止と資源の有効利用を進めます					所管課					
町民意識調査からみた重要度/満足度 順位 (57項目中) ごみ出しルールの徹底とリサイクル意識向上 9位/1位					生活安全課					
成果指標	単位	基準値	目標	区分	実績値の年次推移					判定
					H28	H29	H30	H31/R1	R2	
町民一人1日当たりのごみ (燃やせるごみ)の排出量	g	612	↓	目標値	609	609	609	-	-	×
				実績値	618	615	619	-	-	
1年間の資源回収量	t	970	↑	目標値	1,094	1,094	1,094	-	-	×
				実績値	861	917	866	-	-	
ごみ減量(水切り・家庭用生ごみ処理機の利用・買い物時にマイバッグを持参する等)を実施している町民の割合 (町民意識調査)	%	88.5	↑	目標値	90.1	90.1	90.1	-	-	×
				実績値	89.5	90.4	89.1	-	-	
ごみ分別のルールやリサイクルの方法を理解している町民の割合 (町民意識調査)	%	88.7	↑	目標値	88.7	90.2	90.2	-	-	×
				実績値	90.1	91.5	90.2	-	-	
成果指標達成度：○…目標を達成している ×…目標を達成していない									成果指標総合判定	
成果指標総合判定：A…成果指標判定がすべて○、B…半数以上が○、C…半数未満が○									C	

まちが取り組むべきこと①		分別等のごみ出しルールの徹底やリサイクルの意識向上に向けて、町民への啓発を進めます
主な取り組み状況	・全戸配布しているごみ出しカレンダーで、分別する種類毎に主なごみを表記し、分別一覧をホームページで確認できることを周知した。またH30年5月の料飲店組合の総会時に、食品ロスに対する説明及び『食べもの余らせん隊』の登録の推進のお願いを実施した。文化祭時に県の職員により食品ロスの啓発を行った。	
課題	・ごみ出しルールの徹底。	
R2年度取り組み方針	・ごみ出しルールを徹底し、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の意識向上を図っていく。また事業所には、一般廃棄物と産業廃棄物の区別を徹底してもらい、適切な処理に努める。	
まちが取り組むべきこと②		リサイクル品の回収場所、回収機会を拡大するため、公共施設にリサイクルステーションの設置を進めます
主な取り組み状況	・志免町役場裏玄関前に、リサイクルを目的とした、古紙類のリサイクルボックスを設置している。	
課題	なし	
R2年度取り組み方針	・家庭から出る資源ごみはなるべく集団資源回収に出すよう促進し、事業所から排出される資源ごみはリサイクルボックスを案内する。	
取り組み方針の達成状況		
<input type="checkbox"/> 方針に沿った取り組みを実施し、ほぼ目標どりの成果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 方針に沿った取り組みを実施したが、成果があがっていない <input type="checkbox"/> 方針に沿った取り組みを実施できず、成果があがっていない		
R2年度の取り組み方針の方向性	<input type="checkbox"/> 重点 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

### 3. 施策の総括と今後の展開

めざそう値の『町民一人1日あたりのごみ』はH30年度の目標値609gより下に対し、実績値が619gと目標を下回った。また、『1年間の資源回収量』についても目標値1,094tより上に対し、実績値が866tと目標には及ばなかった。取り組みとしては、ごみ出しルールの徹底や3Rを推進することで町民のごみの減量に関する取り組みやごみ分別・リサイクルの意識は高まってきている。今後も施策の基本方針及び志免町分別計画に沿った周知及び啓発に、創意工夫をもって実施していく。

### 4. 施策の進行状況

<input type="checkbox"/> 目標に向かって順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 目標に向かってある程度順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 目標に向かってあまり進んでいない <input type="checkbox"/> 目標に向かって進んでいない
--